

## 保育参観から保育参画へ

本園では、子ども達の成長の様子を園と保護者の皆様とで共通理解していくために、月に1度は子ども達の様子を見られる機会を設けています。運動会やたのしみ会がある月はそれらの行事を通して子ども達の姿を参観いただいています。1年間を通して見ていくことで、自分のお子様だけでなく、子ども同士で育ち合っている姿をみていただきたいと願っています。

また、年長組では、“一日先生”として保育に参画し、実際の子供達の活動の様子や一日の中での経験を知ることで、本園の教育内容や子ども達の育ち合う姿の理解を深めていただいています。

## ほほえみバンク

子ども達のよりよい環境づくりを保護者も支えようという意図で20年ほど前から始まった活動です。保護者の方の得意な分野を生かして、保護者の方も楽しみながら教育活動の充実に参加していただいています。

- ・ガーデニング部
- ・クッキング部
- ・コーラス部
- ・読み聞かせ部
- ・ソーイング部
- ・ほほえみバンク活動（環境整備）



## 公開研究会・各種研究会

本園は、県内外の幼児教育に携わる先生方の研究機関となっています。幼児期にふさわしい教育環境の中で、遊びを通じた確かな学びを育む実践研究を日々行い、県内外の先生方に発信しています。毎年、たくさんの先生方に園での取り組みや子ども達の活動の様子を参観いただき、“自園でも実践してみたい”大変参考になった”など多数評価をいただいております。公開研究会では、保護者の方にもご協力していただいています。

# 保護者・地域と共につくる幼稚園

## 本園の教育目標

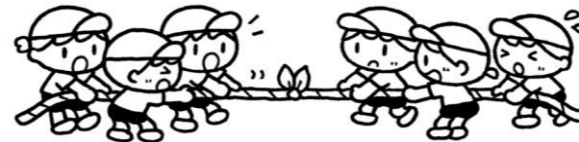
- 1 心豊かで伸びのびと活動する子ども
- 2 自然やものとかかわり考える子ども
- 3 人の話をよく聞き自分の考えも話せる子ども
- 4 しんぼう強くがんばりのきく子ども

## 【保護者の方と共につくる園行事】

### 運動会

本園の運動会は年長組が中心に作り上げる運動会です。入場門や退場門はどのようなものにするか、どんな種目をやるか、年長組の保育の中で、子ども達と話合ったり、遊びを通して作り上げたりしていきます。年少組は、初めての運動会の雰囲気を知り、無理なく楽しく参加できるようにしています。年中組は、年長組に憧れをもち、自分の組の色が分かり、応援することも楽しみながら参加します。

保護者の方や祖父母の方の種目や子ども達と一緒にやる種目も多くあります。お家の方と一緒に種目を楽しんだり、保護者の方の頑張る姿を応援したりすることも子ども達の楽しみになっています。



### (PTA主催)

## 父の会・親子レクリエーション・もちつき・宮っこパレード

本園では、子ども達のすこやかな成長を保護者と幼稚園とで共に支えるために、役員会の役員さんを中心に企画している行事がたくさんあります。

●父の会は、普段子育てに参加できにくいお父さんやおじいちゃんを中心に園に来ていただき、お子さんと一緒に活動することで、園の様子を知ったり、他のご家庭の様子を知ること、子どもや保護者の方々との親睦を深めたり、悩みを共有したりしています。

●親子レクリエーションは、隔年で園内（小学校校庭）で出店やキャンプファイヤー、ゲームをしたりするなど、夏祭りを行う年と、園外の施設を利用して親子で楽しめる活動を行う年があります。保護者間の親睦を深めたり、普段家庭ではできない野外遊びの楽しさを知ってもらったり、県内外の施設を知ってもらったりする機会になっています。

●宮っこパレードでは、地域のお祭りである”ふるさと宮祭り”のパレードに年長組が参加し、栃まるくん体操やぎょぎょぎょ餃子のダンスを披露しています。

●もちつきでは、新年最初の登園の日に、役員さんを中心とした方の準備で子ども達も本物の臼と杵とおもちつきを体験させてもらえます。つくたての美味しいお餅をクッキングの方が小さく小さくちぎってくれて安全においしくいただいています。



### たのしみ会

本園のたのしみ会は年中組・年長組の異年齢保育で行っています。その年によって内容を検討していますが、主にリズムダンス、劇、楽器（音楽的なもの）、視聴覚（様々な視聴覚機器を工夫して使って表現する）、パラエティ（子ども達の興味・関心に応じて体を動かしたり、実験を行ったり…）本番に向かう生活の中で、少しずつ異年齢の時間を増やしていきます。本園のたのしみ会は、見栄えをよくすることではなく、本番に向かう活動の中での子ども達の育ちを大切にしています。

年長組は、それぞれのグループで頼りにされることで、自分達が作り上げていく実感を味わいます。また、本番を意識することで、活動に見通しをもって取り組めるようになります。年中組は、異年齢での遊びやたのしみ会に向けての活動で、年長組から刺激をもらい、自分達の遊びを充実させていきます。年少組は、みんなで演じる楽しさを味わえるように参加の仕方を工夫しています。

隔年で保護者の方の演技も行っています。保護者の方の演技を見ることで、自分達がやることのイメージをもつことができたり、やりたいことのきっかけになったりするなど刺激をもらっています。また、隔年で保護者の方が模擬店を催してくださることで、演技後、親子で各模擬店を回り、おもちゃや食べ物をもろうことを楽しんでいます。本番まで頑張った実感をもち、充実感を味わうことができます。模擬店で販売するものは、手作りのおもちゃで、子ども達も自分で作ってみたいくなるようなものばかりです。たのしみ会後の活動の刺激にもなっています。

保護者の方も一つの目標に向けて協力することで、保護者同士の親睦を深めると共に子ども達のためにやり遂げた達成感を味わっていただいています。



宇都宮大学教育学部附属幼稚園